

# ふるさとにっこり通信

自民改革会議  
静岡県議会議員

## あつ ゆき らち淳行 県政報告



目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

第28号 2018.11



### 平成30年9月定例会 決算特別委員会質問

公安委員会  
関係



## 未来を担う子供たちが 非行に手を染めないために

平成30年9月定例会 決算特別委員会 (一部抜粋)

### 薬物・銃器取締りの 強化について

- 質問 少年の薬物の種別は?  
回答 覚醒剤が4人は、大麻が14人、向精神薬もありました。
- 質問 少年が薬物を使うきっかけは?  
回答 基本的に国費の執行で行っています。

- 質問 薬物の押収量が非常に多くなった理由は?  
回答 税関、海上保安庁などと共に捜査を行って押収できました。

- 質問 事業が多くなり潜入捜査員が足りてるのか?  
回答 他機関との協力関係もしておりますので、今まで大丈夫だと思います。

- 質問 少年の検挙状況は?  
回答 平成29年中の少年の検挙人員は、約20人で通信制の高校生1人、専門学校生が2人、有職少年13人、無職少年が3人です。

- 質問 警察として行った少年に対する薬物事犯の未然防止対策は?  
回答 県内の小中高校において薬物乱用防止教室を開催しています。

- 質問 更正対策は?  
回答 薬物乱用防止関係資料を閲覧させるなど、薬物の再乱用防止対策を推進します。

- 質問 未然防止や更生に関する今後の方針は?  
回答 県教育委員会と連携をしております。

### 少年非行防止・保護活動 の推進について

- 質問 少年非行情勢の中の小学生の検挙補導人員は?  
回答 平成29年中の小学生の補導人員は104人、万引きが56人、自転車盗が10人、軽犯罪法違反の火気乱用が7人、暴行と器物損壊が6人、その他19人です。前年と比べ22人の増加です。

- 質問 非行防止に向けた小中高校生に対する指導内容、指導の頻度は?  
回答 教育委員会や学校と連携をして、スクールサポートを中心とした警察職員が県内の小中高校において非行防止教室を平成29年中は延べ1307回開催

### その他の質問・要望項目 (一部抜粋)

#### 学びを拡げるICT活用事業について

特に拠点となる高校では、学校でICT機器を効果的に活用した事業を実践して、今後のほかの県立学校に整備を行う際、この取り組みを発信してもらいます。

#### 静岡茶愛飲促進事業費について

各市町教委のほうへ回りまして、ほかの教委の取り組みを紹介しながら、愛飲条例の実現化に向かって取り組んでいます。

- 質問 立ち直り支援活動は?  
回答 少年警察ボランティアや大学生サポーター等と協働して、農業体験や折り鶴などの作品制作、調理等の体験活動を通じた居場所づくりや清掃活動、職場体験等の社会貢献活動、学習支援等を行っています。
- 質問 非行抑止及び更生に関する今後の展開は?  
回答 教育委員会や学校と連携した非行防止教室による規範意識の醸成や保護者を対象とした非行被害防止啓発講座による家庭の教育力の向上のほか、少年警察ボランティアと協働した立ち直り支援活動等を強化していきます。

子供たちが非行に手を染めないための対策を進めると同時に、非行少年からの早期段階での更生が望まれると思います。



区分	覚醒剤	乾燥大麻	大麻樹脂	MDMA	LSD
平成29年	87,688g	28,722g	11.0g	84錠	39枚
平成28年	1,194g	4,751g	3.3g	1錠	11枚
前年比	86,494g↑	23,971g↑	7.7g↑	83錠↑	28枚↑

# らち淳行 視察報告

## 安心、安全な生活を守るために

静岡県議会 文教警察委員会県外視察

大阪府警察本部  
警察犬訓練センター

平成30年10月18日(木)

京都府警察本部交通管制システム  
について（交通管制センター）

平成30年10月18日(木)

警察犬の飼育、訓練等を  
都道府県警察が直接行う  
直轄警察犬制度の導入状況を  
調査しました。



警察力において、警察犬の能力は非常に大きいと考えます。人間の4千倍から6千倍と言わる犬の鋭い嗅覚等の能力を高度に訓練し、犯罪発生時の警戒から臭気選別等を含む捜索まで

大きな実績を挙げています。また、近年、災害発生時の捜索においても活躍しています。このような警察犬の訓練を行う先進的な施設の視察をしてまいりました。

LED光源を使用した  
大型表示板で交通情報を  
一元管理する  
交通管制センターを  
調査しました。



交通情報の提供は、都道府県公安委員会の責務となっています。京都府では長寿命のLED光源を使用したマルチプロジェクトを採用し、72インチの画面を20台組み合わせた、幅約6m、高さ約5mの大画面となつておらず、これを活用し、交通管制システムが保有する様々な交通情報を重複した最新の交通情報を一元提供により、迅速性が

要求される交通管理業務に最大限に活用されています。この施設の現状について視察をしてまいりました。

### 各種団体の要望を反映するために

各種団体及び自治会等の皆様のご要望をお受けし実現に向けた活動を行っています。一部をご紹介いたします。

小規模な経営体の農業生産の維持・発展を支援し、持続可能な地域農業の構築を目指すため

静岡県農政対策委員会及び静岡県農業協同組合中央会様より、①農業者の所得向上を実現する施策の実施、②TPP11、日・EU・EPA等国際貿易通商交渉に対する県内農業対策の着実な実施、③スマート農業の生産現場での早期実現に向けた施策の実施他、一般経常的事項を含めた要請をお受け致しました。

### スマート農業



ICT、ロボット技術を活用して、超省力・高品質生産を実現する新たな農業

- 超省力・大規模生産を実現
- 作物の能力を最大限に発揮
- きつい作業、危険な作業から解放
- 誰もが取り組みやすい農業を実現
- 消費者・実需者に安心と信頼を提供

### 台風24号被害対策について 知事に申し入れ書を提出



- 台風24号による県内の被害状況を速やかに把握すること
- 国や市町村等と連携の下、早期復旧と県民の生活と生業の安定に取り組むこと
- 今後の災害に備え、被害箇所及び危険箇所の安全対策に万全を期すこと

日頃から、災害に強いまちづくりを目指した活動を積極的に行っておりますが、今回の台風24号の本県通過に伴う大規模な停電や交通網の混乱は、災害対策は一次的被害対策だけではないという課題が浮き彫りになつたものであります。自民改革会議筆頭副代表として、知事に対し台風24号による被害対策について以下の申し入れを行いました。

らち淳行 報告活動

# 子供たちが自分の生き方を自由に選択できる社会づくりを目指して

大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校

平成30年10月17日(水)



即戦力となる商業人材の育成方法などOBFの取組を調査しました。

学校法人角川ドワンゴ学園 N高等学校 平成30年10月17日(水)

インターネットによる授業を中心に実施する学校を調査しました。



出版社である角川が持つコンテンツとIT企業のドワンゴが持つ技術力を活用して平成28年に開校したN校は、インターネットによる授業を中心に実施し、通学コースも設置している市立高等学校です。全国から入学可能で、様々な理由で通学が困難である生徒等にも対応が可



能な学校の現状について視察をしてまいりました。

大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校（愛称OBF）は、平成24年（2012年）に大阪市立天王寺商業高等学校、市岡商業高等学校、東商業高等学校の3学校を統廃合し設置されました。

大学や産業界と連携し、高度

な専門性を持つ商業人の育成や商業教育に力を注いでおり、国際ビジネス社会で活躍できる人材の育成を目標として、全国に先駆けて英語とビジネスを学ぶ専門学科であるグローバルビジネス科を設置した新しいタイプの高校の現状について視察をしてまいりました。



滋賀県立図書館

平成30年10月18日(木)

すべての県民の「知りたい」「学びたい」に応える図書館、自ら学び、考え、行動する県民の生活を支える「知」の拠点としての図書館」を調査しました。



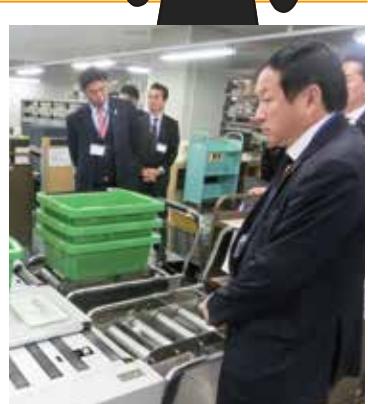
蔵書数141万冊を誇る全国5番目の大型図書館であり、県民一人当たりの図書貸出し冊数は東京都に次ぐ全国第2位の図書館です。障害のある人、高齢者、外国人など誰もが使いやすいサービスの充実や、インターネット等を活用した情報提供サービスの拡大を大切にし、また、文化ゾーンの中に立



大阪府立中央図書館

平成30年10月19日(金)

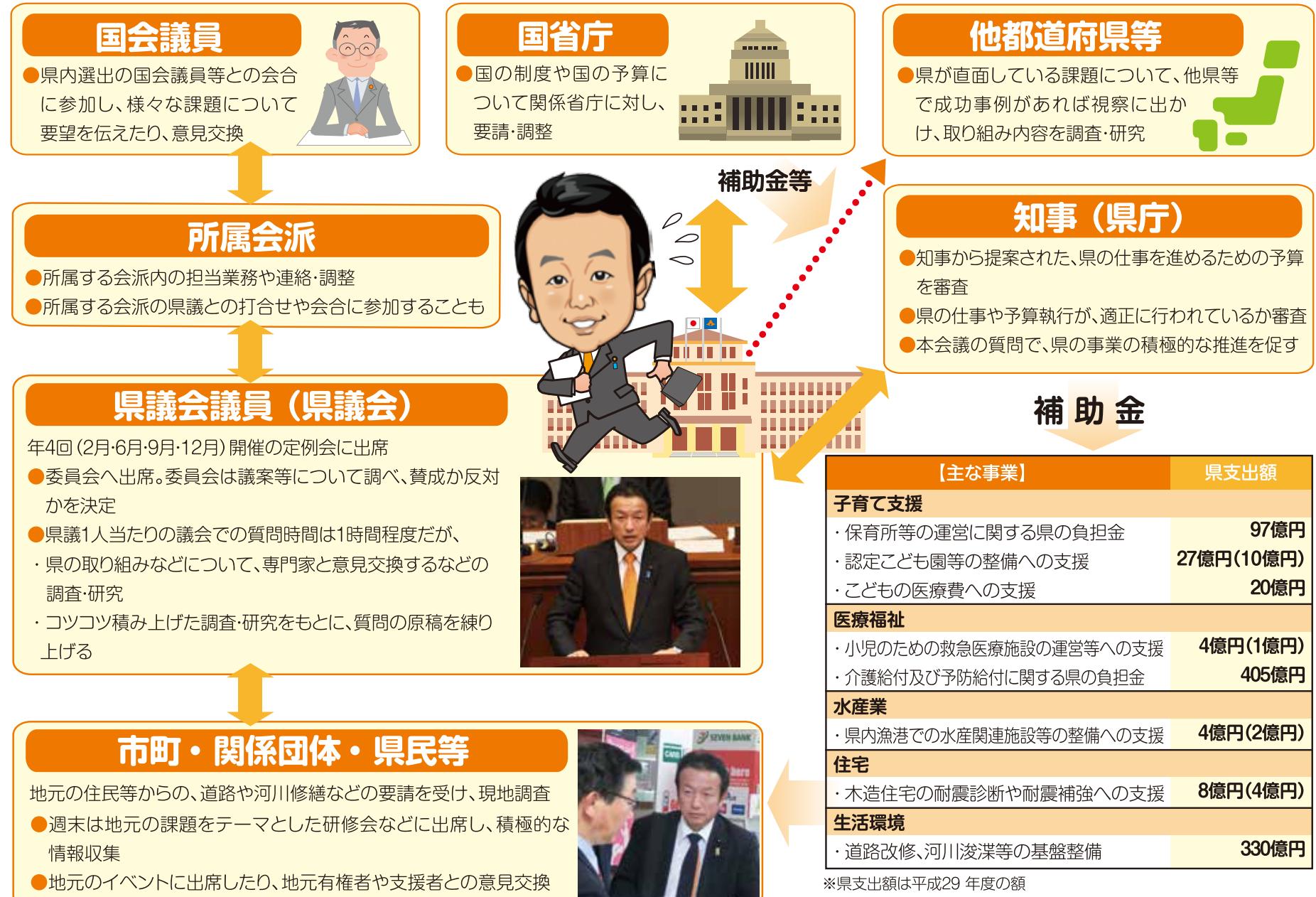
持している図書館の現状について視察をしてまいりました。地を生かし、読書と共に自然や芸術にも親しめる豊かな時間を過ごせる場を他の機関と連携して提供しているなど、先進図書館の現状について視察をしてまいりました。



# もっと良く知ろう！「県議会議員の仕事」

地域の皆様からみて、その活動と実績がみえにくい県議会議員の仕事についての資料がありましたので紹介させて頂きます。

市議4期16年、県議2期8年の経験の中で、日々、県議会議員としての責任の重さを自負しています。この資料を見て、皆様からのご要望をしっかりとお伺いすることはもちろんのこと、その活動だけでなく、国会議員や所属会派、他都道府県、知事等とのネットワークをより強め、実現に繋げていくことの重要性を改めて実感し、引き続き努力して参ります。



**焼津市からのお要望について**

**焼津市における社会基盤整備に関する要望を受けて致しました。**

**要望事項(一部抜粋)**

- 1 藤守排水機場の再整備について
- 2 田尻北地区の農地再生について
- 3 二級河川整備計画の早期策定による事業着手について
- 4 二級河川における適切な維持管理について
- 5 国道150号バイパスの早期実現について

その他、地震・津波などの災害対策についての要望等もお受け致しました。

実現に向けて、引き続き皆様のご理解ご協力をお願い致したいと思います。

自民改革会議筆頭副代表として「やさしさ愛しさ いいもの いっぱい 世界へ拓がる水産文化都市 YAH-ZU」の実現に向けて培ったネットワークを活用し実現に繋げてまいります。

## ふるさとにまゆ通信 第28号

自民改革会議 静岡県議会議員

## あつ ゆき らち淳行 県政報告

目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

発行 らち淳行事務所 静岡県焼津市一色488 TEL 054-631-6123

らち淳行公式ブログをご覧ください  
活動内容をご報告しています

検索 らち淳行 思ったこと

<http://rachiatsuyuki.eshizuoka.jp/>

